



エムネットクラウド

2023年8月24日アップデートのご案内
(※オプション「工程カレンダー」を
ご利用のお客様向け)

工程カレンダーの機能拡充

案件ごとの表示に加えて、工程担当者ごと、機械名ごと、工程内容ごとに表示できるようになりました。また、集約単位でひとまとめに表示できるようになりました。

※オプションパッケージ「工程カレンダー」をご利用のお客様向けのご案内になります。

アップデートの概要

1. 工程を「全て表示」と「まとめて表示」で切り替えて表示ができるようになりました。

これまでは1つの工程につき1行ごとに表示されていましたが「まとめて表示」を選択すると1行に複数の工程が表示され、案件の全体像がつかみやすくなります。

The screenshot displays a project management interface with a calendar view for July 25 to August 11, 2023. It features two views: '全て表示' (Show All) and 'まとめて表示' (Show Summary). The '全て表示' view shows a detailed Gantt chart where each process is represented by a separate horizontal bar. The 'まとめて表示' view shows a summary view where multiple processes are grouped into a single horizontal bar. Red callouts and arrows highlight these changes.

工程ごとに1行ずつ表示

縦幅が大きくなり表示が限られる

複数の工程を1行に表示

縦幅が小さくなりたくさん表示できる

アップデートの概要

2. 案件をまたいで「工程担当者/機械名/工程内容」ごとに表示できるようになりました。

案件をまたいで「工程担当者ごと」「機械名ごと」「工程内容ごと」で表示できるようになり、担当者や機械、工程ごとに状況を確認、スケジュール調整できるようになりました。

表示を選択

「工程担当者/機械名/工程内容」ごとに表示できます (画面は工程担当者ごとの表示)

担当者ごとの工程

担当者

アップデートの概要

3. カレンダーの表示期間に「6ヶ月」「1年」が追加されました。

カレンダーの表示期間はこれまで「日/2日/3日/5日/18日/1ヶ月/2ヶ月」で切り替えて表示ができましたが、今回のアップデートで「6ヶ月」「1年」と長い期間の表示が追加され、納期が長い案件でも管理しやすくなりました。

また、その場合のみ、表示する間隔も選択できるようになりました。

The image shows a screenshot of a project management software interface with several callouts explaining new features:

- 「6ヶ月」「1年」を追加**: A red callout pointing to the calendar navigation menu where '6ヶ月' and '1年' have been added to the list of display periods.
- 表示を1日間隔/1週間間隔/1ヶ月間隔から選択できます**: A red callout pointing to a sub-menu that allows users to select the display interval (1 day, 1 week, or 1 month) when the 6-month or 1-year period is selected.
- 1ヶ月間隔**: A red callout pointing to the '1ヶ月' option in the main calendar navigation menu.

The interface includes a top navigation bar with buttons for '全て表示', 'まとめて表示', '工程を隠す', and '案件を隠す'. Below this is a 'カレンダー移動日' section with a '移動' button and a date range of '2023年7月25日 - 8月11日'. The main calendar grid shows tasks for '竹下金属 / シャフト / 150' with various processing stages like '社加工A', '社加工B', etc. A '案件ごと' popup menu is visible, showing the selected period and interval options.

操作方法・使い方

1. 工程カレンダーをまとめて表示する

工程カレンダーの画面を開きます

メニューページから「工程カレンダー」を開きます。



案件ごとにまとめて表示します

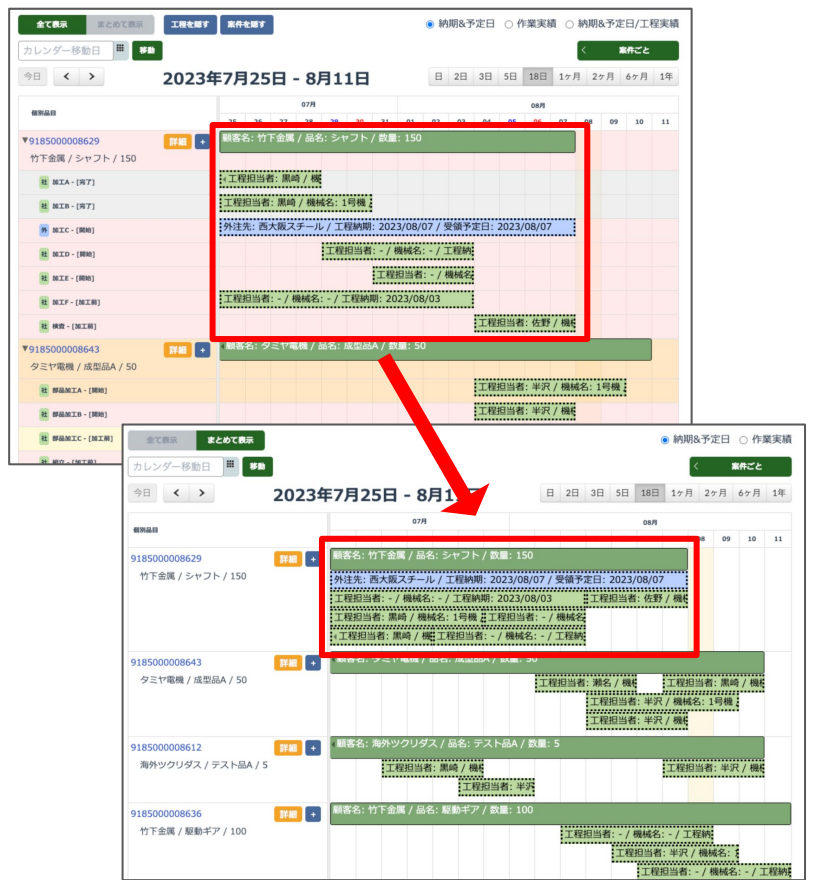
工程カレンダーのページの初期状態は「全て表示」になっています。「まとめて表示」ボタンを押すと表示が切り替わります。

「まとめて表示」の状態ですら「全て表示」のボタンを押すと元の表示に戻ります。



「まとめて表示」の表示のされかた

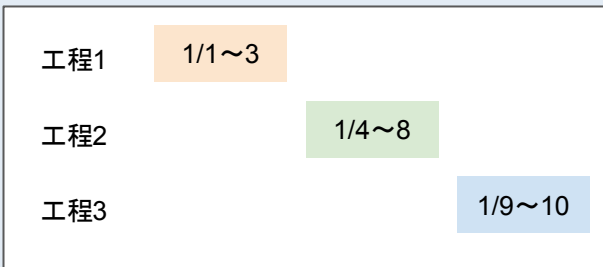
「全て表示」では案件ごとの工程が一つの工程につき1行で表示されていましたが「まとめて表示」を選択すると1行に複数の工程が表示されます。



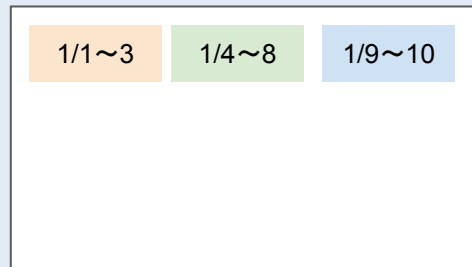
ヒント／補足

まとめて表示の「まとまりかた」について

全て表示

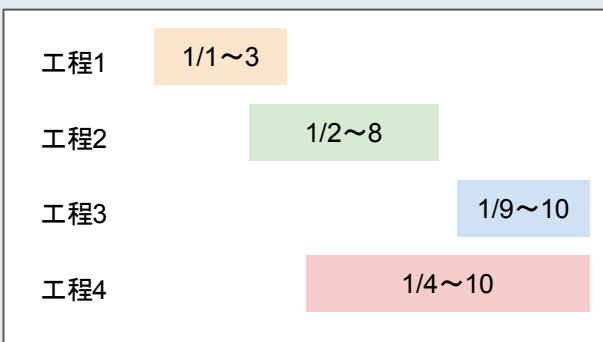


まとめて表示



「全て表示」だと3行だった工程が「まとめて表示」だと日付が重ならない工程を横に並べるので1行になる

全て表示



まとめて表示

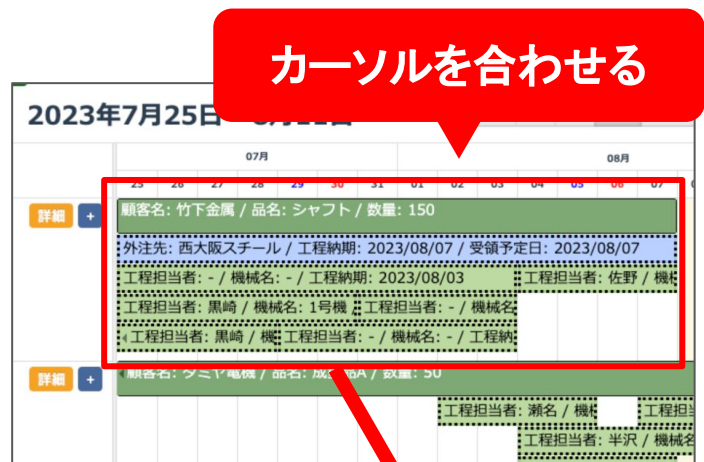


工程が重なる時は別の行で表示

「全て表示」だと4行だった工程が「まとめて表示」だと2行になる

案件・工程の詳細を見る

案件・工程の帯にマウスカーソルを合わせると
詳細が表示されます。



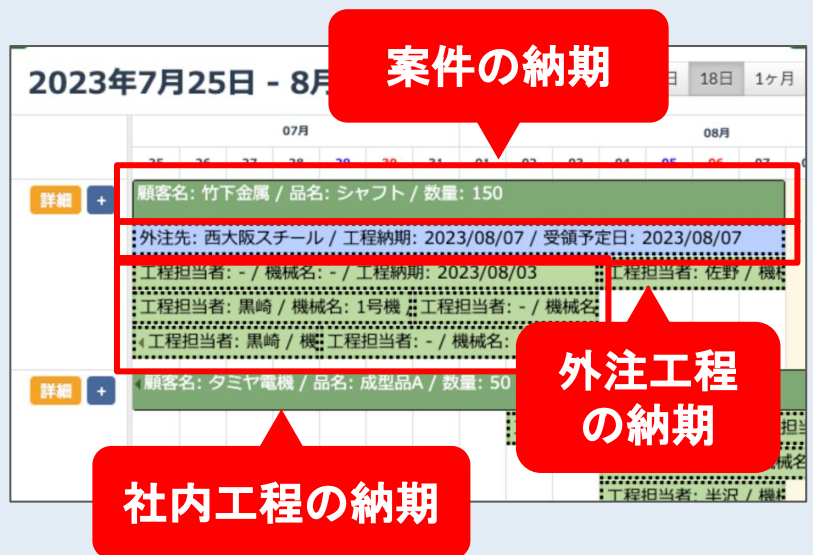
帯の色について

案件全体の納期は濃い緑色の帯、社内
工程(薄い緑色の帯)と外注工程(水色
の帯)の納期が表示されます。

※従来と変更ありません。

- 濃い緑色...案件
- 薄い緑色...社内工程
- 水色...外注工程

ヒント／補足



スケジュールを調整する

カレンダーはまとめて表示にした場合も、全て表示したときと同様に、帯をドラッグして日にちを移動できます。



帯の左右の端にカーソルを合わせると、カーソルが左右の矢印マークに変化します。その状態で左右にドラッグすると帯の長さを変更できます。帯の長さを変更することで日程を調整できます。

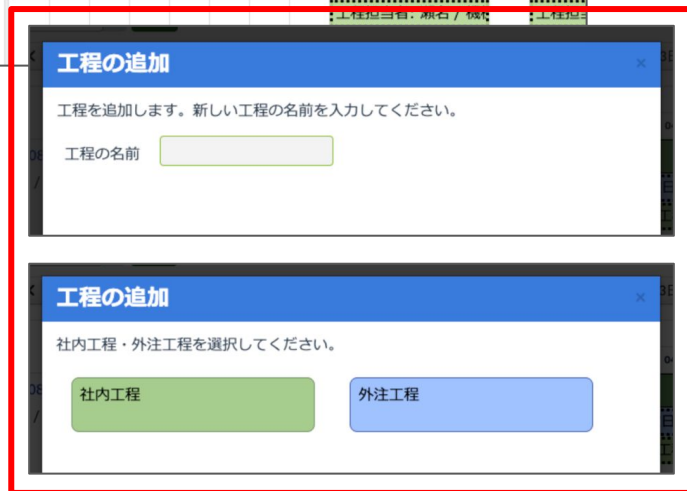
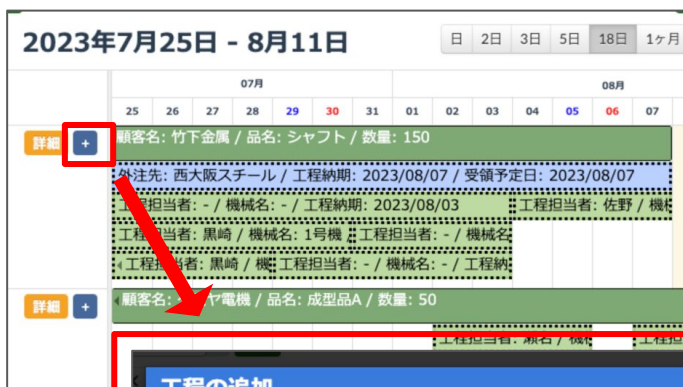


※帯の長さによって工程の表示の順番が入れ替わる場合がありますのでご注意ください。

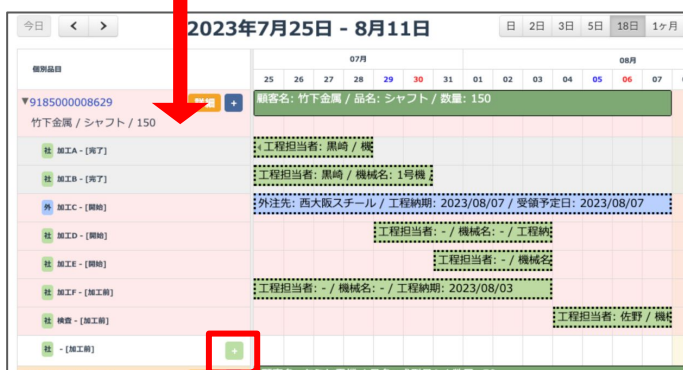
工程を追加する

「+」ボタンから新しい工程を追加することができます。

「+」ボタンを押して表示されるダイアログボックスに「工程の名前」を入力し「社内工程／外注工程」を選択して登録してください。



作成した工程は「まとめて表示」のままでは表示がされませんので一旦「全て表示」に切り替えて、工程の横にある「+」ボタンを押して工程予定を入力してください。



カレンダーに表示する日程について①

案件全体の日程は案件情報の登録画面で「受注日」と「最終納期」に入力した期日が反映されます。

●基本項目

<社内情報>

社内管理番号 22050014-demo
 営業担当者 営業担当者

社内管理番号の印刷

<顧客情報>

顧客発注番号 顧客発注番号
 顧客名 竹下金属 様
 ご担当者 竹下 様
 受注日 2023/07/25 一括納期 2023/07/07

納期を個別品目へ反映

リンクデータ リンクデータ 表示
 備考 備考

9185000008629 8 9185000008636 1 内容を追加

バーコード番号 9185000008629
 コピー元バーコード番号

バーコードの印刷

現在状況 外注加工中

直近工程納期 2023/08/07

カテゴリ-1 未選択 +
 カテゴリ-2 カテゴリ-2
 社外バーコード 社外バーコード

図面番号 図面番号
 品名 シャフト
 単価 単価
 数量 150

最終納期 2023/08/07

リンクデータ リンクデータ 表示
 ノウハウ メモの記載が可能

備考 備考

図面画像の取込
 図面画像の削除
 作業登録へ移動
 別図面の情報をコピー

2023年7月25日 - 8月11日

07月							08月						
25	26	27	28	29	30	31	01	02	03	04	05	06	07
顧客名: 竹下金属 / 品名: シャフト / 数量: 150													
外注元: 西大阪スチール / 工程納期: 2023/08/07 / 受領予定日: 2023/08/07													
工程担当者: - / 機械名: - / 工程納期: 2023/08/03 工程担当者: 佐野 / 機械名: -													
工程担当者: 黒崎 / 機械名: 1号機 工程担当者: - / 機械名: -													
工程担当者: 黒崎 / 機: 工程担当者: - / 機械名: - / 工程納期: -													
顧客名: タミヤ電機 / 品名: 成型品A / 数量: 50													
工程担当者: 瀬名 / 機械名: - 工程担当者: - / 機械名: -													
工程担当者: 半沢 / 機械名: - 工程担当者: 半沢 / 機械名: -													
工程担当者: 半沢 / 機械名: - 工程担当者: 半沢 / 機械名: -													



カレンダーに表示する日程について②

社内工程の日程は案件情報の登録画面で「開始予定日時」と「納期日時」に入力した内容が反映されます。

社内工程

内容: 加工A
 担当者: 黒崎

開始予定日時: 2023/07/24 時 分 クリア
 納期日時: 2023/07/28 23 時 59 分 クリア
 開始日時: 2023/07/24 10 時 19 分 クリア
 完了日時: 2023/07/28 8 時 45 分 クリア
 検査日: 2022/06/17
 検査者: 検査者
 工程単価: 工程単価
 基準時間: 基準時間

2023年7月25日 - 8月11日

顧客名: 竹下金属 / 品名: シャフト / 数量: 150
 外注先: 西大阪スチール / 工程納期: 2023/08/07 / 受領予定日: 2023/08/07
 工程担当者: - / 機械名: - / 工程納期: 2023/08/03 工程担当者: 佐野 / 機械名: -
 工程担当者: 黒崎 / 機械名: 1号機 工程担当者: - / 機械名: - / 工程納期: 2023/08/03
 工程担当者: 黒崎 / 機械名: 工程担当者: - / 機械名: -

顧客名: タミヤ電機 / 品名: 成型品A / 数量: 50
 工程担当者: 瀬名 / 機械名: 工程担当者: - / 機械名: -

外注工程の日程は案件情報の登録画面で「発注予定日時」と「受領予定日時」に入力した内容が反映されます。

外注工程

発注内容: 外注発注 材料発注
 内容: 加工C
 外注先: 西大阪スチール 様
 工程単価: 工程単価
 発注期限: 2022/06/22
 工程納期: 2023/08/07

<発注情報>
 発注予定日時: 2023/07/25 時 分 クリア
 発注日時: 2023/08/02 9 時 5 分 クリア
 発注者: 発注者

<受領情報>
 受領予定日時: 2023/08/07 時 分 クリア
 受領日時: 受領日時 時 分 クリア
 受領者: 受領者

2023年7月25日 - 8月11日

顧客名: 竹下金属 / 品名: シャフト / 数量: 150
 外注先: 西大阪スチール / 工程納期: 2023/08/07 / 受領予定日: 2023/08/07
 工程担当者: - / 機械名: - / 工程納期: 2023/08/03 工程担当者: 佐野 / 機械名: -
 工程担当者: 黒崎 / 機械名: 1号機 工程担当者: - / 機械名: - / 工程納期: 2023/08/03
 工程担当者: 黒崎 / 機械名: 工程担当者: - / 機械名: -

顧客名: タミヤ電機 / 品名: 成型品A / 数量: 50
 工程担当者: 瀬名 / 機械名: 工程担当者: - / 機械名: -

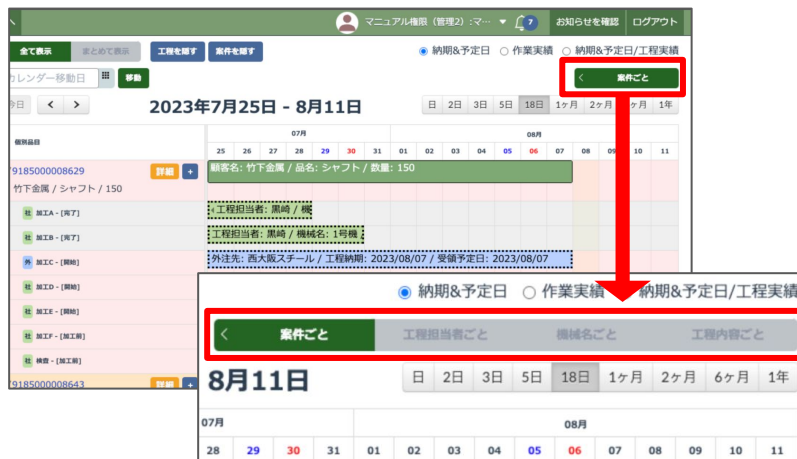
2. 案件をまたいで「工程担当者/機械名/工程内容」ごとに表示する

表示する条件を選びます

工程カレンダーのページの初期状態は「案件ごと」になっています。「案件ごと」のボタンを押すと「工程担当者ごと」「機械名ごと」「工程内容ごと」のボタンが表示されます。このボタンから表示したい条件を選択してください。

ここでは例として「工程担当者ごと」の表示を選択しています。案件ごとに表示されていたカレンダーが工程担当者ごとに切り替わり、担当する工程のスケジュールをわかりやすく表示できます。

「機械名ごと」での表示は機械の稼働予定が、「工程内容ごと」での表示は工程の負荷などが把握できます。表示の切り替えをうまく利用することで仕事の負荷状況の確認、予定の調整などを行えます。



工程担当者は案件情報の登録画面で「担当者」で入力した内容が反映されます。同様に「機械名ごと」「工程内容ごと」も登録画面の「機械名」「内容」が反映されます。

社内工程

内容	加工A					
担当者	黒崎					
開始予定日時	2023/07/24	時	分	クリア		
納期日時	2023/07/28	23	時	59	分	クリア
		10	時	19	分	クリア
		8	時	45	分	クリア
検査日	2022/06/17					
検査者	検査者					
工程単価	工程単価					
基準時間	基準時間					
リンクデータ	リンクデータ	表示				
備考	工程備考が表示される					
機械名	2号機					

外注工程の場合、工程担当者は案件情報の登録画面で「外注先」で入力した内容が反映されます。同様に「工程内容ごと」も登録画面の「内容」が反映されます。外注工程の場合は「機械名」は入力できませんのでカレンダーにも反映されません。

外注工程

発注内容 外注発注 材料発注

内容	加工C					
外注先	西大阪スチール					
工程単価	工程単価					
発注期限	2022/06/22					
発注予定日時	2023/07/25	時	分	クリア		
発注日時	2023/08/02	9	時	5	分	クリア
発注者	発注者					
<受領情報>						
受領予定日時	2023/08/07	23	時	59	分	クリア
受領日時	受領日時	時	分	クリア		
受領者	受領者					

「担当者(外注工程の場合は「外注先」)
「機械名」「工程(内容)」は案件情報の登録画面から入力された情報でまとめて表示されますが、この時、入力内容が異なると別の項目として反映されてしまうのでご注意ください。

社内工程

内容	加工A
担当者	黒崎
開始予定日時	2023/07/10 10時19分
納期日時	2023/07/28 23時59分
開始日時	2023/07/10 10時19分
完了日時	完了日時 8時45分
検査日	検査日
検査者	検査者
工程単価	工程単価
基準時間	基準時間
リンクデータ	リンクデータ
備考	工程備考が表示される
機械名	2号機

適用

例えば、機械名を登録する時に「旋盤2号機」と入力した工程と「2号機」と登録した工程があった場合、工程カレンダーでは別の機械として表示されます。入力する内容を統一しておきましょう。

検査者	検査者
工程単価	工程単価
基準時間	基準時間
リンクデータ	リンクデータ
備考	工程備考が表示される
機械名	2号機

適用

工程単価	工程単価
基準時間	基準時間
リンクデータ	リンクデータ
備考	備考
機械名	旋盤2号機

適用

機械名	07月						
	25	26	27	28	29	30	31
1号機	[開始] 工程担当者: 黒崎 / 工程納期: 2023/07/28						
2号機	[開始] 工程担当者: 黒崎 / 工程納期: 2023/07/28						
3号機	[加工前] 工程担当者: - / 工程納期: 2023/07/28						
C号機	[加工前] 工程担当者: - / 工程納期: 2023/07/28						
旋盤2号機	[加工前] 工程担当者: - / 工程納期: 2023/07/28						

入力した名称が異なるため
別の機械として
表示されてしまう

表示方法と条件を組み合わせる

「全て表示/まとめて表示」の表示方法と「案件ごと/工程担当者ごと/機械名ごと/工程内容ごと」の条件と、さらに既存の表示条件にあった「納期&予定日」「作業実績」「納期&予定日/工程実績」を組み合わせて表示できます。

表示方法と表示条件を組み合わせて表示できる

ただし表示方法「まとめて表示」にした場合は「納期&予定日/工程実績」は選択できません。

「まとめて表示」を選択時

「納期&予定日/工程実績」は表示されない

3. 表示期間を変更する

工程カレンダーのページの初期状態は「18日」
になっています。ここから表示したい期間を選択
してカレンダーを表示できます。

今回のアップデートで新たに追加された「6ヶ月」
「1年」で表示する場合は「1日間隔」「1週間間
隔」「1ヶ月間隔」から間隔を選択します。

The screenshot shows the top part of the engineering calendar interface. At the top, there are navigation options: 'リニュアル権限 (管理2) :マ...', a notification bell with '7', 'お知らせを確認', and 'ログアウト'. Below this, there are radio buttons for '納期&予定日' (selected), '作業実績', and '納期&予定日/工程実績'. A green button labeled '案件ごと' is visible. The main menu for the calendar shows options: '日', '2日', '3日', '5日', '18日', '1ヶ月', '2ヶ月', '6ヶ月', and '1年'. The '6ヶ月' option is highlighted with a red box. Below this, a calendar for August is shown with a green bar indicating a quantity of 150. A red arrow points from the '6ヶ月' selection to a zoomed-in view of the interval selection options: '1日間隔', '1週間間隔', and '1ヶ月間隔'. The '1日間隔' option is highlighted with a blue box. A red callout box with white text says '間隔を選択する' (Select interval).

間隔を選択するとカレンダーが選択した期間と
間隔で表示されます。

The screenshot shows the full engineering calendar interface. At the top, there are buttons for '全て表示' and '家とめて表示'. Below this, there are buttons for 'カレンダー移動日' and '移動'. The main header shows the date range '2023年7月25日 - 2024年1月24日'. The interval selection menu is visible at the top right, with '6ヶ月' and '1年' selected. The calendar grid shows the dates from July 25, 2023, to January 21, 2024. A red box highlights the date range in the calendar header. A red callout box with white text says '選択した間隔で表示される' (Displayed with the selected interval).